



# 鳥取県公報

平成 29 年 5 月 12 日 (金)  
号外第 47 号

毎週火・金曜日発行

## 目 次

◇ 調達公告	一般競争入札の実施（県土総務課）	2
--------	------------------	---

## 調 達 公 告

一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「政令」という。）第167条の6第1項の規定に基づき、次のとおり公告する。

平成29年5月12日

鳥取県知事 平 井 伸 治

### 1 工事の概要

- (1) 工 事 名 国道178号（岩美道路）トンネル工事（（仮称）岩美1号トンネル）（補助）
- (2) 工事場所 岩美郡岩美町陸上から同町牧谷まで
- (3) 工事の構造及び規模

トンネル工（NATM）

施工延長L=1,133メートル、幅員W=7.0（12.0）メートル

トンネル工 一式

インバート工 一式

坑内付帯工 一式

坑門工 一式

道路土工 一式

舗装工 一式

排水構造物工 一式

仮設工 一式

- (4) 工期 着工日から平成32年5月29日まで
- (5) 予定価格 事後公表
- (6) 入札方法

契約に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額（1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって契約金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

### 2 競争入札参加資格

次に掲げる要件の全てを満たすこと。

#### (1) 共同企業体に関する条件

ア 3者により自主的に結成されたものであること。

イ 構成員の出資比率が異なる場合は、出資比率の大きい者が代表者であること。ただし、出資比率が同じ場合には、いずれかの者が代表者となること。

ウ 各構成員の出資比率が20パーセント以上であること。

#### (2) 共同企業体の構成員共通の資格

ア 政令第167条の4の規定に該当しない者であること。

イ 土木工事業について、建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第6項に規定する特定建設業の許可を受けていること。

ウ 平成29年鳥取県告示第356号（建設工事の一般競争入札に参加する者に必要な資格等。以下「特定告示」という。）に基づく土木一般に係る一般競争入札参加資格を有している者又は平成29年7月12日（水）までに有する見込みのある者であること。

エ 平成29年5月12日（金）から同年7月12日（水）までの間のいずれの日においても、鳥取県建設工事等入札参加資格者資格停止要綱（平成20年5月1日付第200700191955号県土整備部長通知）に基づく資格停止措置を受けておらず、かつ、同要綱に規定する資格停止措置の要件に該当しない者であること。

オ 会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立てが行われた者又は民事再生法（平

成11年法律第225号)の規定による再生手続開始の申立てが行われた者にあつては、当該申立てが行われた日以降の日を審査基準日とする経営事項審査(建設業法第27条の23第1項の審査をいう。以下同じ。)を受け、その結果に基づき、平成29年7月12日(水)までに改めて入札参加資格を付与されていること。

カ 各構成員が、本件工事に係る入札(以下「本件入札」という。)において他の共同企業体の構成員でないこと。

キ 本件工事に係る設計業務の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連を有する者でないこと。

(3) 共同企業体の代表者の資格

ア 経営事項審査(審査基準日が平成27年10月1日から平成28年9月30日まで(合併、分割又は営業の譲渡の期日等を審査基準日とした経営事項審査にあつては、平成29年5月26日まで)の間にあるものに限る。以下同じ。)の結果における土木一式工事の総合評定値(建設業法第27条の29第1項に規定する総合評定値をいう。以下同じ。)が、1,200点以上であること。

イ 平成14年度以降に工事が完成し、かつ、引渡し完了しているNATM工法によるトンネル内空断面積(覆工後の内空面積)80㎡以上かつ同一トンネルにおいて延長1,000メートル以上の道路トンネル工事(以下「同種工事」という。)を元請として施工した実績があること。ただし、共同企業体として施工した実績については、代表者としてのものに限る。

ウ 次に掲げる基準を満たす者で、本件工事の施工期間中監理技術者又は主任技術者として専任で配置することができるものを有するものであること。

(ア) 5の(2)により入札参加資格の確認の申請をする者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係であつて、5の(2)による申請のあった日の3月以上前から継続しているものをいう。)にある者であること。

(イ) 監理技術者にあつては、建設業法第27条の18第1項に規定する監理技術者資格者証(以下「監理技術者資格者証」という。)の交付を受けている者であること。

(ウ) 技術士(建設部門)(以下「技術士」という。)又は建設業法第27条第1項の規定により1級の土木施工管理の技術検定に合格した者(以下「1級土木施工管理技士」という。)であること。

(エ) 平成14年度以降に同種工事を元請として施工した者の主任技術者若しくは現場代理人(同種工事に従事した時点において監理技術者資格者証の交付を受け、かつ、技術士又は1級土木施工管理技士であつた者に限る。)又は監理技術者(以下これらの者を「技術管理者」という。)として施工管理した実績を有する者であること。ただし、共同企業体の構成員の技術管理者としての実績については、代表者の技術管理者としてのものに限る。

(4) 共同企業体の代表者以外の者の資格

ア 経営事項審査の結果における土木一式工事の総合評定値が、970点以上であること。

イ (3)のウの(ア)に掲げる条件を満たす技術士又は1級土木施工管理技士で、本件工事の期間中主任技術者として専任で配置することができるものを有するものであること。

3 契約担当部局

鳥取県会計管理者庶務集中局集中業務課

4 入札手続等

(1) 入札に関する問合せ先

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220

鳥取県県土整備部県土総務課 電話 0857-26-7347

(2) 入札説明書等の入手方法

入札説明書は、平成29年5月12日(金)から同月26日(金)までの間にインターネットのホームページ(<http://nyusatsu.pref.tottori.jp/>)から入手するものとする。ただし、これにより難しい者には、次により直接交付することとし、設計図書の入手方法については、入札説明書に記載するとおりとする。

ア 交付期間及び時間

平成29年5月12日（金）から同月26日（金）までの日（日曜日及び土曜日を除く。）の午前9時から午後5時まで

イ 交付場所

4の(1)と同じ。

(3) 入札方法

次に掲げる者の区分に応じ、それぞれに定める方法とする。

ア 平成28年鳥取県告示第425号（建設工事の一般競争入札等に参加する者に必要な資格等）に基づいて認定された資格を有する者 電子入札による提出

イ ア以外の者で特定告示に基づいて認定された資格を有する者 持参又は書留郵便（親展扱いとすること。）、民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者の提供する同条第2項に規定する信書便の役務のうち書留郵便に準じるもの（親展扱いとすること。）による送付

(4) 入札及び開札の日時及び場所

平成29年7月12日（水）午前9時（入札書の提出期限は、同月11日（火）午後4時まで）

鳥取市東町一丁目220 鳥取県庁本庁舎5階 県土総務課

5 入札者に要求される事項

(1) 郵送等により入札書を提出する場合は、入札書は、件名及び入札者名を記入し、「入札書」と明記した封筒に入れ、密封して提出しなければならない。

(2) 本件入札に参加を希望する者は、次により、共同企業体の構成員ごとに作成した競争入札参加資格確認申請書その他必要な書類（以下「申請書等」という。）を提出し、2の競争入札参加資格に適合することの確認を受けなければならない。また、申請書等に関して説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

ア 提出期間及び時期

4の(2)のアと同じ。

イ 提出場所又は送付先

4の(1)と同じ。

ウ 提出方法

4の(3)と同じ。

6 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

本件入札に参加する者は、入札保証金として入札金額の100分の5以上の金額を入札書に添えて提出しなければならない。

なお、鳥取県建設工事等の入札制度に関する規則（平成19年鳥取県規則第76号。以下「入札規則」という。）第23条第1項の規定により、入札保証金の全部又は一部を免除する場合がある。

(2) 契約保証金

落札者は、契約の締結と同時に鳥取県建設工事執行規則（昭和48年鳥取県規則第66号。以下「執行規則」という。）第8条の規定による契約保証金として請負代金の額の10分の1以上の額を保証する次のいずれかの保証を付さなければならない。ただし、落札者の入札価格によっては本件契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるときは、当該契約保証金を請負代金の額の10分の3以上の額とする。

ア 契約保証金の納付

イ 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供

ウ 金融機関（出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律（昭和29年法律第195号）第3条に規定する金融機関をいう。）又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。）の保証

エ 公共工事履行保証証券による保証

オ 履行保証保険契約の締結

7 その他

- (1) 契約の手続において使用する言語、通貨及び時刻

日本語、日本国通貨及び日本標準時

- (2) 入札の無効

2 の競争入札参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載をした者の入札並びに執行規則、入札規則、この公告及び入札説明書に違反した入札は、無効とする。

- (3) 契約書作成の要否

要

- (4) 落札者の決定方法

ア 1 の(5)の予定価格の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、その者の入札価格によっては当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認めるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあると認められるときは、当該予定価格の範囲内の価格をもって入札した他の共同企業体のうち最低の価格をもって入札したものを落札者とする。なお、落札者の決定に当たっては、低入札価格調査制度（鳥取県建設工事低入札価格調査制度実施要領（平成 9 年 12 月 10 日付管第 798 号土木部長通知）。以下「低入札調査要領」という。）その他入札説明書に掲げる制度を適用するものとする。

イ 低入札調査要領第 4 条第 1 項の調査基準価格を下回る価格をもって入札した者の入札金額の内訳の費目のうち次のいずれかの費目の金額が下記の算定方法により算出した金額を下回る場合は失格とする。

費目	直接工事費と共通仮設費	現場管理費と一般管理費
算定方法 (百万円未満切捨て)	直接工事費×0.95+共通仮設費×0.90	現場管理費×0.70×補正係数 α +一般管理費×0.45

補正係数 α は以下の算定方法によるものとし、端数処理は行わない。

〔補正係数 α〕=1.00-0.9/10,000,000,000×入札書比較価格（予定価格から消費税及び地方消費税を除いたものをいう。）

- (5) 手続における交渉の有無

無

- (6) その他

ア 申請書等を提出する共同企業体が 1 つしかない場合は、本件入札を中止する。

イ 申請書等の作成及び工事内容に関する説明会は行わない。

ウ 詳細は、入札説明書による。

8 Summary

- (1) Subject matter of the contract :

Construction works of the Iwami 1 gou Tunnel on Route178

Construction method: NATM(New Austrian Tunneling Method)

Construction length: 1,133.0m

Tunnel part: 1,133.0m, width 7.0 (12.0)m

- (2) Deadline for the submission of documents for the qualification confirmation : 5:00 PM, 26 May, 2017

- (3) Date and time for submission of tenders : 9:00 AM, 12 July, 2017

(Deadline for the submission of tenders by registered mail: 4:00 PM, 11 July, 2017)

- (4) Please contact: Prefectural land General Affairs Division, Tottori Prefectural Government

1-220 Higashi-machi Tottori-shi 680-8570 Japan, TEL 0857-26-7347